

◆◆中国経済経営学会（第6回）情勢分析研究会◆◆

「中国経済のデジタル化」

中国経済を観察するにあたって、現在の激しい変化、とくにデジタル化社会をどのようにとらえるのかというのは非常に大きな課題になってきています。すべてを把握しようとしても難しく、一部の現象だけを見てもそれを中国全体に当てはめることは不可能になっています。

今回の情勢分析研究会では、金融・通貨のデジタル化に詳しいフューチャー株式会社から山岡浩巳氏より中国のデジタル人民元の動向をお話しいただくとともに、桃尾・松尾・難波法律事務所より松尾剛行氏をお招きして、デジタル化が進む要因を個人情報の保護と国家のデータ利用という法律面からお話を伺い、「中国経済のデジタル化」を考えてみたいと思います。

➤ 日 時：2021年2月27日（土）13：30～16：30

➤ 報告者：報告1 山岡浩巳氏
[フューチャー株式会社 取締役]
「デジタル人民元の動向と今後（仮題）」

報告2 松尾剛行氏
[桃尾・松尾・難波法律事務所 弁護士]
「個人情報保護と国家のデータ利用（仮題）」

- 場 所：Zoomにて開催
- 事前登録：参加申し込みは[こちら](#)。

◎参加申し込み

事前登録をしていただいた方に、開催日の数日前にZoomのミーティングIDをお送りします。お申し込みをしたにもかかわらず、ミーティングIDが届かない場合は、以下まで連絡をお願いします

連絡先：okamoton@ic.daito.ac.jp

中国経済経営学会 国際交流・情勢分析
情勢分析研究会担当
岡本信広（大東文化大学）・杜進（拓殖大学）